

高緑の風

No. 17

千葉県立市原緑高等学校

0436 (75) 0600

●校長先生から

「緑の風」のお届けにあたって

皆さん、こんにちは。いつも本校を応援していただき、ありがとうございます。お陰をもちまして、本校が大変な勢いでよい学校になってきています。地域の皆様、保護者の皆様、そして、生徒諸君に、重ねて心より感謝の思いを申し上げます。この勢いは、二万分之一の難関で栄に浴した先の文部科学大臣表彰、自然体で善行を重ねて感謝される生徒の実態、「新生」強歩大会を成功裡に導いた教職員、応援してくださる方々など、たくさんの方々の応援の賜物です。心弾む思いです。生徒や本校は、もっと良くなっています。

そうした本校の生徒の活躍振りや学校としての取組の一端を、HPだけでなく、広報誌「緑の風」誌上でもお知らせしたいと、職員が考えてくれました。月一回の発行を目標に頑張りたいと張り切っています。誇らしく頼もしく思っています。

先人からの努力と、瑞々しい高校生活を送る現役生徒たちの頑張りとで、**緑高校**。そうした一齣一齣を皆さんと共有し、生徒と保護者とが、本校で学んで幸せだったと思っただけでなく、生徒・保護者・職員一丸となって取り組んでいきたいと意気込んでいます。地域の皆様の一層の御支援をお願い上げ、感謝とお願いの御挨拶を申し上げます。

●入学式

四月七日（火）、本年度も華やかな桜花に祝福され、入学式が挙行されました。地域の皆様にあたたかく支えられ、本校は四十二回目の新入生を迎えることができました。

新入生百五十九名は、御来賓や保護者の方々に見守られる中、担任に一人ひとり名前を呼ばれ、緊張の面持ちながらも、元氣よく返事をしていました。新入生代表の宣誓では、小畑輝君（湿津中出身）が、市原高校での生活を豊かで実りあるものにしていきたいと力強く宣言しました。

本校校長から入学を許可された生徒たちは、希望で胸をいっぱいにくぐらせ、市原緑高校での生活の第一歩を踏み出しました。職員一同、生徒の健全な成長を、全力で支援していきたいと考えております。市原緑高校第四十二期生をどうぞよろしくお願いたします。



第42回入学式にて

●新入生歓迎会

四月九日（木）、新入生歓迎会が行われました。生徒会役員による学校紹介や、日常の学校生活の様子の寸劇などをとおして、新入生は市原緑高校について理解を深めることができました。

また、部活動・同好会紹介では、二・三年生の部員によるダイナミックな実演や丁寧な説明に、新入生はくぎ付けとなっていました。特に、吹奏楽部や軽音楽同好会の演奏では会場が大いに盛り上がりしました。

学校行事や部活動は、高校生活に潤いや張りをもたらす大事な活動です。新入生にはぜひ積極的に学校行事に参加し、部活動や同好会に加入して豊かな高校生活を送ってほしいと思います。市原緑高校の新たな風として、エネルギーをギッシリに活動していくことを期待しています。



軽音楽同好会の発表

●離任式

四月十七日（金）、離任式が行われました。校長先生から離任される先生方の紹介があり、生徒会長から各先生方に対し、感謝の言葉が述べられました。その後、離任されるそれぞれの先生方、お一人ずつ御挨拶がありました。

緑高校の思い出や、生徒諸君に対する激励の言葉が続く中、何人かの先生から「市原緑高校は素晴らしい学校で、生徒のみんなも目標を持ってやれば自分の夢は叶う」との温かい言葉は特に心に残りました。式終了後、生徒たちがお世話になった先生方に駆け寄り感謝の言葉をかけたりして名残を惜しんでいました。

《離任された先生方（下は転出先）》

大場 彰 退職 保体

鈴木 信利 退職 英語

石原 修 県立大 原高校 教頭

池田 致一 県立千葉 西高校 数学

花房 淳 県立木更津 高校 数学

高橋 淳 県立実 羽高校 理科

菅谷 正治 県立千城 台高校 保体

尾畑 重光 県立京葉工業 高校 保体

末吉 航 県立犢 橋高校 芸術

森 祐司 県土整備部建設・不動産業課

《着任された先生方（下は前任校）》

佐藤 誠司 県立茂原樟陽 高校 教頭

森 茂 県立生 浜高校 社会

山田 芳孝 県立鶴舞桜が丘 高校 数学

井上 尚 県立千葉工業 高校 数学

杉山 智志 県立茂 原高校 数学

秦 美昭 県立千葉商業 高校 理科

篠生 和広 県立市原八幡 高校 保体

笹生 学 県立木更津 高校 保体

間宮 志織 県立袖ヶ浦 高校 芸術

武田 昌之 新 採用 理科

田代 優太 県立君津青葉 高校 主事

部活動の結果

四月の下旬から五月上旬にかけて、関東大会の地区予選等が行われ、市原緑高校の各部活動が輝かしい成績を収めました。

【ソフトテニス部】

関東大会地区予選

団体戦 第3位

個人戦 ベスト8（小田川・山本ペア）

【柔道部】

市原市民大会

団体戦 準優勝

個人戦 高校生の部 優勝（秋元正毅）

皆さん、こんにちは。いつも本校を応援していただき、ありがとうございます。お陰をもちまして、本校が**大変な勢いでよい学校**になってきています。地域の皆様、保護者の皆様、そして、生徒諸君に、重ねて心より感謝の思いを申し述べます。この勢いは、一万分の一の難関で栄に浴した先の**文部科学大臣表彰**、自然体で善行を重ねて**感謝される生徒**の実態、「**新生**」**強歩大会**を成功裡に導いた教職員、応援してくださる方々など、たくさんの皆様の応援の賜物です。心弾む思いです。生徒や本校は、**もっと良くなっています**。

そうした本校の**生徒の活躍振り**や学校としての取組の一端を、HPだけでなく、**広報誌「緑の風」誌上でも**お知らせしたいと、職員が考えてくれました。月一回の発行を目標に頑張りたいと張り切っています。誇らしく頼もしく思っています。

先人からの努力と、瑞々しい高校生活を送る現役生徒たちの頑張りとで**耀く緑高校**。そうした一齣一齣を皆さんと共有し、生徒と保護者とが、本校で学んで幸せだったと思っていただけるよう、生徒・保護者・職員一丸となって取り組んでいきたいと意気込んでいます。地域の皆様の一層の御支援を願ひ上げ、感謝とお願ひの御挨拶を申し上げます。